



光る！！



【学校 HP】

波多津小学校 第7号

2026年10月1日

文責：渡邊 夏美

実りの秋です。「光る」自分を見つけよう！

今日から10月、秋本番です。今年の夏以降、北九州は極端に少雨、南九州や本州は豪雨という異常な天候が続いています。伊万里市は水不足のため、昨日まで取水制限のため減圧されていました。先日の雨のおかげで10月からは制限がなくなりますが、まだまだダムの貯水率は低いそうですので、学校でも節水を心がけたいと思います。

さて、先週あたりから秋らしい気温になってきましたね。朝は肌寒いほどです。今年は、秋が長いといいなと思っています。「実りの秋」と言われるように、秋は多くの豊かな実りを与えてくれます。「実り」の中には、農作物等の収穫だけでなく、学習・読書・スポーツ・芸術など「〇〇の秋」と呼ばれるものがたくさんあります。子どもたちには、自分の力を伸ばすために熱中して取り組むことを見つけて、「光る」自分を豊かに実らせてほしいです！

ちなみに、私は読書とストレッチをがんばります！(^^)！

父親委員会の皆さん、いつもありがとうございます(*^-^*)

右の案山子は、5年生が作りました。田んぼを害鳥等から守っています。そして、父親委員会の皆様には、定期的に学校田の草取り等のお世話をいただいています。子どもたちのためにご尽力いただき心から感謝申し上げます。10月20日は、全校稲刈の予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



様々な行事や学習活動で、心と体を育んでいます

子どもたちは、たくさんの活動や体験を通して、楽しく学んでいます。食育授業(3,4年)や木育教室(5年)、2年生おもちゃ祭り(1,3年生参加)、教育講演会での金融教育(4,5,6年生)、平和集会(全校)など様々な分野での体験や学びは、必ず子どもたちの血となり肉となり、将来に生きてくると信じています。

また、9月24日の授業参観には、多くの保護者様にご参観いただきありがとうございました。2学期に入ってからのお子様の様子はいかがだったでしょうか？現在のところ、本校ではインフルエンザ等は流行っていません。ご家庭の健康管理に深く感謝いたします。教育講演会での、「人生を大きく左右する金融リテラシー向上講座」は、いかがでしたか？私は不覚にも体調を崩し、拝聴することができずとても残念でした。講師の真崎先生によると、お金に困らない自分になるためには、やっぱり小学生時代に生活や学習の基礎基本をちゃんと身に付けることが大切だと話されたとのこと。小学生の学習はもちろんですが、自分から明るい挨拶ができることは、絶対に必要な力です。お金に困らないためにも！！



玄関前で「あいさつ運動」中の青嶺中2年生3人

波多津小でも、自分から明るい挨拶をすることをがんばっています。ただ、残念ながら地域の皆さんからの評判はよくありません。このままでは、いけないということで、9月は6年生が主体的に「あいさつ運動」を実施するなど、全校でがんばりました。そのよき手本となったのが、9月に職場体験に来てくれた青嶺中2年生3人です。先輩3人は『青嶺ブランド』と呼ばれる素敵な挨拶の手本を示してくれました。その成果もあり最近少しずつ自分から挨拶をする人が増えてきました。この調子で、地域の中でも自分から明るい挨拶をしてほしいと心から願っています。励ましてあげてくださいね。

今月の全校朝会の話「みんなが幸せになる分け方を考えよう」

ピザの分け方



「4人で分けるよ。どうする？」と尋ねると、子どもたちは「4つに同じ大きさに分ける」と答えました。「その中の1人はとってもお腹がすいてつらそうだよ」と伝えると、「その人にたくさん分ける」「その人に全部あげてもいいよ」と答える子がたくさんいました。「前者が平等な分け方、後者が公平な分け方と言って、どちらも正しいです。みんなが幸せになる優しい人の分け方を、その時の状況に応じて考えられる人になりましょう。」と話しました。真に優しい人は、「悲しみやつらさで憂いている人にそっと寄り添うことができる人」ですから。